

平成27年度

予算が決定しました。

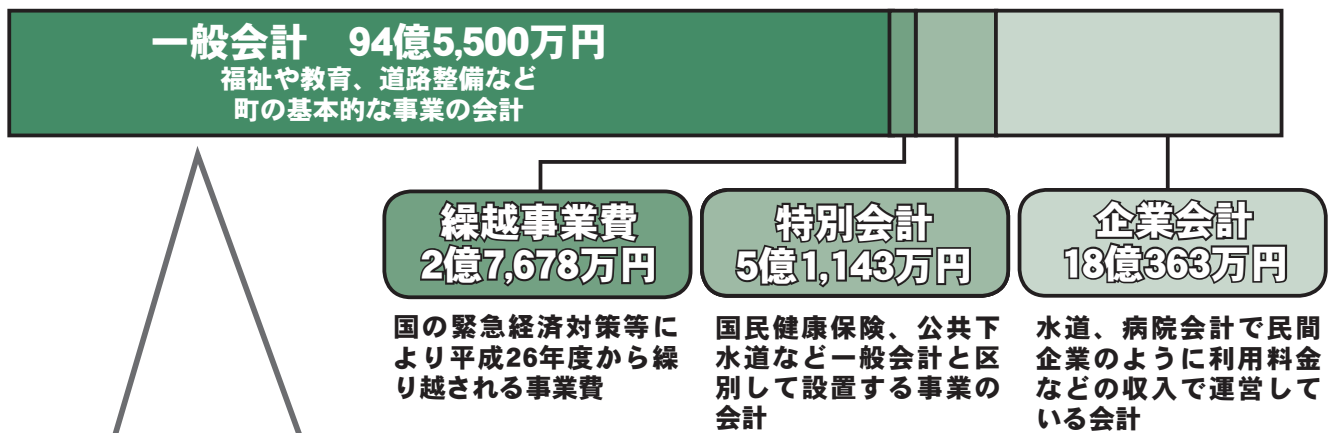
町民の皆さんが安心して暮らし、住み良く、活力あふれるまちづくりの実現に向けて「平成27年度予算」が決定しました。

今年度は町長・町議会議員選挙があるため、経常的な経費、継続的な施策や事業を当初予算へ計上する骨格予算として編成しています。今年度の主な予算の内容を分かりやすく皆さんにお知らせします。

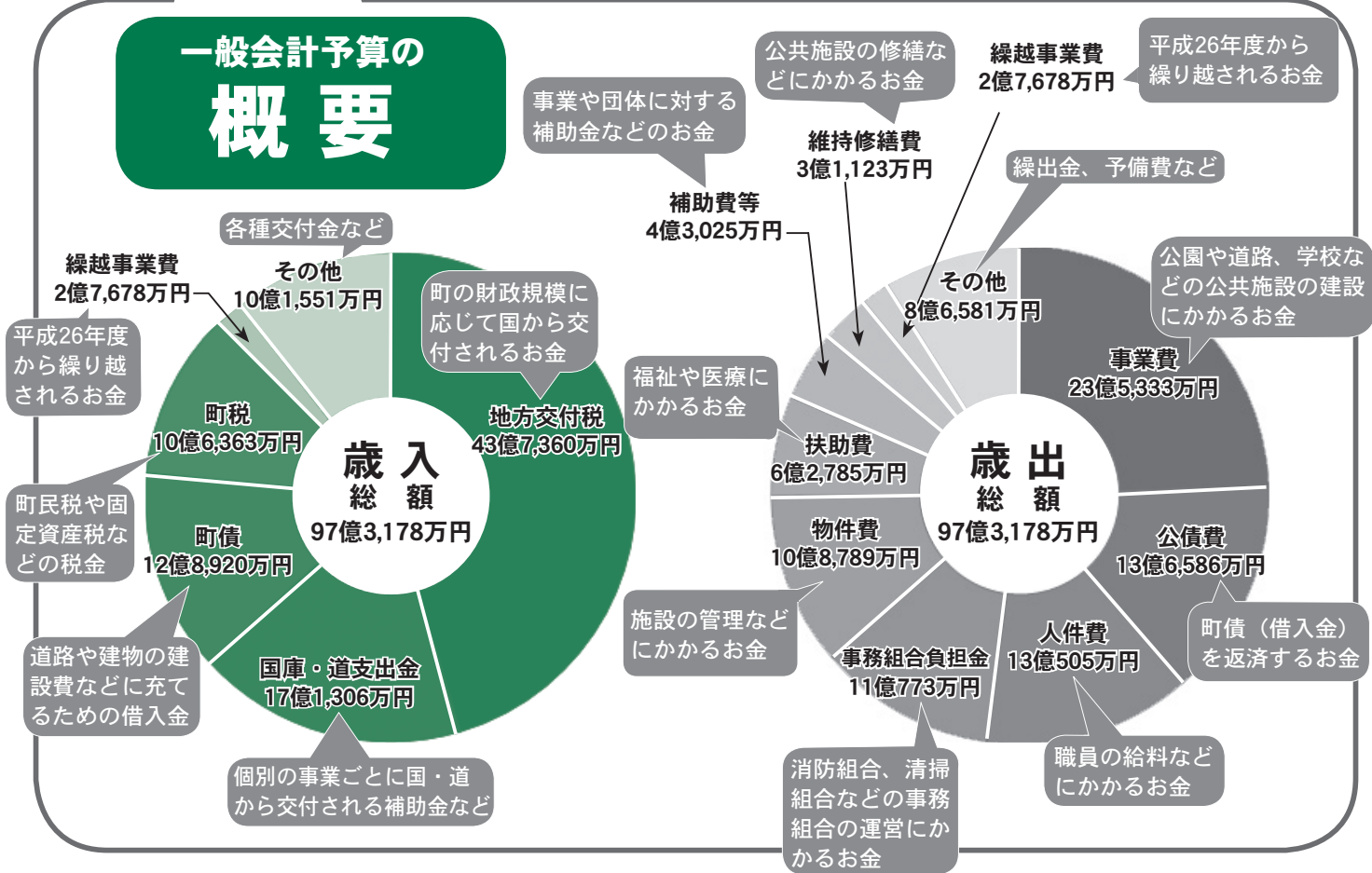
平成27年度の1年間で使う予算はどれだけ？

予算は1年間の収入と支出の見込みを表したものです。

平成27年度の一般会計予算は94億5,500万円となりましたが、国の緊急経済対策などによる平成26年度から繰り越される事業と一体的に予算編成を行うことにより、一般会計の実質的な予算総額は繰越事業2億7,678万円と合わせて97億3,178万円となりました。



一般会計予算の概要



安心で安全 なまちづくり



十勝岳の噴火や大雨、大雪などの災害に備えるため、防災設備や老朽化した車両の更新などを行い、安心で安全なまちづくりを進めます。

防災無線のデジタル化へ向けた整備

防災無線が各家庭に貸し出されて20年以上が経過し老朽化が進んでいるため、デジタル方式の中継施設を整備して新しい無線機に順次更新します。

9,997万円

雪に備え除雪機械を更新

冬期間の道路や公共施設の除排雪に備え、老朽化した小型除雪ドーザを更新します。大雪による災害にも対応できるよう計画的に除排雪機械を更新します。

1,898万円

丸山通りの整備を進めます

丸山通りの電線地中化や歩道の拡幅などのリニューアルを行い、景観に配慮した歩行空間をつくります。

3億6000万円

憩ヶ森公園の改修をします

公園のリニューアルを進めます。今年度は憩ヶ森公園の催し広場や園路などの改修を行います。

6,000万円

住み良い まちづくり



町民の皆さんがいつまでも快適で安心して暮らすことのできる生活基盤の整備を進めます。

十勝岳山麓エリアのジオパークに向けた取り組み

ジオ（地球）に親しみ、学び、ジオツーリズムを楽しむ場所となるよう、十勝岳山麓エリアを中心に日本ジオパーク認定に向けた取り組みを進めます。火山と共生したまちづくりを通じて、その地域資源を生かした地域経済や文化の発展を推進するため、上富良野町との協働により活動します。

360万円



農業振興

基幹産業である農業の振興を図り、消費者からの期待と信頼に応えられる産地づくりを進めます。



多面的機能支払交付金事業の実施

農業・農村の多面的機能の維持、増進を図るため、農業者だけではなく地域住民など多様な主体が参画し、草刈りや水路の土砂上げ、農道整備といった農村環境の良好な保全を図るための共同活動に対して支援を行います。

1億9,994万円

しろがねダムを利用した小水力発電の実施検討

再生可能エネルギー活用の試みとして、しろがねダムの導水路を利用した小水力発電の実施に向けた検討を行います。老朽化が進むしろがねダムや土地改良施設の維持管理費の軽減を図ることを目的としています。

500万円

「世界で最も美しい村連合会」総会兼 「日本で最も美しい村」連合総会の実施

6月26日から28日までの期間で「世界で最も美しい村連合会」総会兼「日本で最も美しい村」連合総会が美瑛町で開催されます。国の内外から多くの方々が美瑛町を訪れマルシェなどが催されます。本イベントを通じてまちの魅力を発信し、地域の振興を図ります。

800万円



観光振興

「丘のまちびえい」の素晴らしさを国の内外に発信し、魅力的な観光地となる取り組みを進めます。



商業交流施設がオープンします

旧スーパー跡地を活用した活性化交流施設の整備が進められます。7月のオープンに向けて備品の購入や施設を管理運営するための準備をします。

幼児から高齢者まで町民だれもが交流できる機能と、芸術家の作品展示や物産紹介など、商店街地区のコミュニティの中心となる施設となります。また6月に開催される「世界で最も美しい村連合会」総会兼「日本で最も美しい村」連合総会のメイン会場としても利用されます。本事業の設計は北海道大学の協力によるものです。

2,894万円

ビルケの森駐車場のトイレを改修

白金インフォメーションセンターをはじめ、ビルケの森パークゴルフ場や青い池など、白金地区に訪れる観光客などの増加に伴い、ビルケの森駐車場のトイレ使用にあたり利便性の向上を図るため、施設の改修を行います。

3,276万円



人づくり



はつらつとした人づくりのために、学習機会や文化活動の提供、芸術文化やスポーツなどの取り組みを進めます。

文化社会教育団体などへの補助

文化社会教育団体などへの補助を行い、団体それぞれの活動に対する自主性、独自性を育てるとともに、各種イベントへの協力など、団体活動の活性化を図ります。

- 青年会議
- 文化連盟
- PTA連合会
- 青少年健全育成協議会
- 芸術文化事業推進実行委員会
- 子ども陶芸展実行委員会
- 少年団育成連絡協議会
- 婦人団体連絡協議会

564万円

地域人材育成研修施設の利用開始

旧旭小学校を活用し、地域の人材育成や民間企業の社内研修、人材交流などの活動ができる研修拠点施設を整備しました。今年度から利用が開始され、町と基本合意書を交わしたヤフー株式会社が主に利用します。

415万円

子育てにやさしいまちづくり

子どもたちが美瑛町で健やかに成長できる環境づくりと若い世代の子育て支援を行うため、さまざまな取り組みを行います。

■丘のまちびえいすくすくサポート

子どもの成長の節目に記念品を贈呈します。

- 新生児～美瑛産米(10kg)引換券
- 誕生祝メッセージ入り写真立て
- 小学校入学～新入学児童学用品セット 1組
- 中学校入学～指定制服およびジャージ 各1組

■中学生以下の医療費を全額助成

子どもの健やかな成長と健康増進のため、中学生以下の医療費の全額助成を継続します。

■学校給食の無償化

小中学校の学校給食費の負担軽減と子どもを育てやすい環境づくりに努めます。

9,592万円

子育て 育児支援



子育て環境の充実を図り、次代を担う子どもたちを地域全体で守り育てる取り組みを進めます。

育児に対する支援をします

新生児期から乳幼児期の子どもの育児支援として、発達・栄養・生活リズムなどの教材冊子「子どもノート」を配布し、育児教室や家庭訪問などの場面で利用します。親同士の情報交換や専門的なカウンセリング、アドバイスを通じて育児の知識普及による支援を行います。

132万円



社会福祉の 充実

保健予防活動の推進

子どもからお年寄りまで各種健診や予防接種などを実施し、効果的な健康づくりの支援を行います。

- 妊婦健診
- がん検診
- 各種健診
- 各種予防接種
- 感染症予防
- 先天性股関節脱臼健診

6,117万円

障がい者福祉の充実

福祉ハイヤー借上事業、人工透析や特定疾患の方への交通費の助成、在宅支援サービスなど、町民がいつまでも安心して日常生活や社会生活が送れるようサービスの充実を図ります。

3億8,484万円

郷土資料館が新しくなります

昭和54年の町開基80周年記念事業として公民館附属図書館の2階部分を改装し、長年町民の皆さんに親しまれてきた郷土資料館が新しくなります。美瑛町の歴史や文化、未来学習ができる郷土資料を展示し、まちへの関心を深めてもらうとともに、大人から子どもまで誰もが利用できる、ふれて学び・楽しみ・情報発信の場を創造します。

3億8,004万円



教育環境の 充実

将来を担う子どもたちが夢や希望を持って自立し、たくましく生きていくことが出来るよう、教育の充実と就学環境の整備を進めます。



小中学校の改修

小中学校の校舎や体育館を改修し、教育環境の向上を図ります。子どもたちの健やかな成長の場を提供します。

- 美瑛小学校～耐震改修工事および体育館改修工事を実施
- 明德小中学校～耐震改修工事を実施

3億1,496万円